

江里山を語ろう

だんだんだより



“だんだん”になった田んぼが広がる
みなさんのふるさと“江里山”について
少しお話しませんか

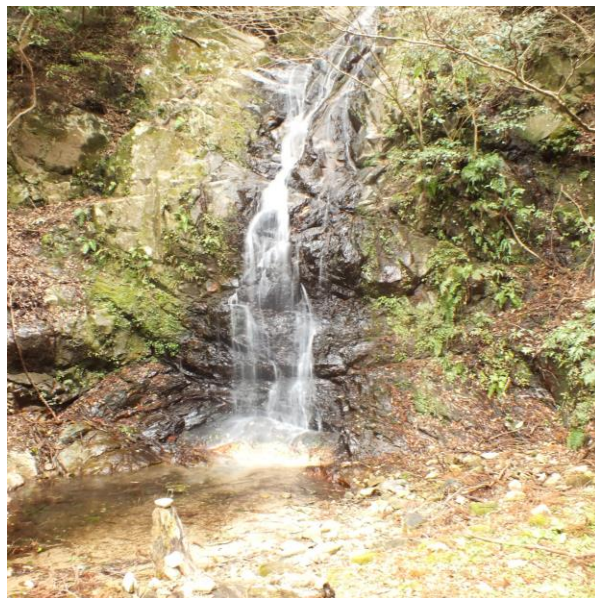
これまでの江里山について
これからの江里山について
“団らん”しながら色々教えてください

そのきっかけづくりとして
みなさんとのコミュニケーション誌
「だんだんだより」を発行しました

みなさんと一つ（団）になって
江里山のことを考えていきたいので
よろしくお願いします

江里山を語ろう

だんだんだより



“だんだん”が広がる江里山にある七曜の滝

2023.3

Instagram

Instagramで情報発信中

【ユーザーネーム eriyama_tanada】

“江里山”について、より多くの方に
知っていただきたいという思いから、
Instagramを活用して情報を発信
しています。Instagramのアカウ



ントをお持ちであれば、どなたでもご覧
いただけます。

◀こちらを読み取っていただくとアクセスできます

発行
棚田げんきスタッフ
(小城市地域おこし協力隊)



げんきの種まき

(棚田げんきスタッフ活動報告)

法撰寺で絵画鑑賞 (2023.2.3)

星智(ほしさとし)さんの個展が、2月1日～2月15日に法撰寺で開かれていましたが、みなさんご覧になりましたか？江里山での個展、そしてお寺での個展ということもあり、興味津々でお邪魔しました。

普段、絵画とは無縁の生活を送っている私ですが、運良く、星さんが一作品ずつ丁寧に説明をしてくださったので、星さんの絵画の世界に浸ることができました。



また、今回の個展の会場はお寺だったのですが、みなさんは、お寺に足を運ぶと、心が落ち着き、居心地の良さを感じることはありませんか？いつ訪れても手入れが行き届いて、「ようこそ」と迎えられているように私は感じます。そのような場所に、何かしらの縁があって人が集まり、心豊かな時間が過ごせることは、幸せなことだなあとと思いますが、お寺だけではなく、江里山も、多くの方にとって心が落ち着く場所になっているようです。彼岸花観賞広場に設置した「だんだんノート」への書き込みを読んでいただくと、そのことをより感じていただけたと思います。

江里山

座談会

出入りは自由なので、お気軽にご参加ください！お待ちしております！

2月末に、江里山公民館で座談会を開催しました。今後も定期的を開催していきたいと思っていますので、みなさんに、参加していただけたらうれしいです。



2022年11月に発行した、だんだんだよりもお伝えしましたが、「江里山の将来像をみなさんと一緒に考えたい」と思ったのが、この座談会を開催したきっかけです。

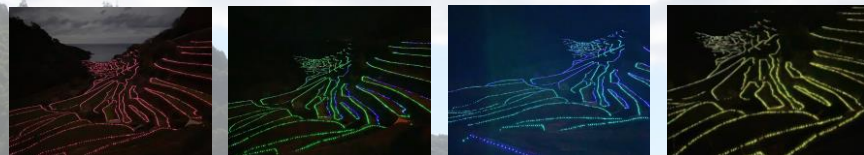
まずは“おしゃべり”しながら、みなさんと楽しい時間を過ごすことを目的にして、その後、徐々に、地域のことを考える時間へと移行していきたいと思っています。

江里山の空に想う

江里山のこれからを考えるヒントになる(かもしれない)情報やアイデアをお届けします。

■ 浜野浦の棚田に行ってきました ■

2月に、4色の灯りに彩られた「浜野浦の棚田(玄海町)」に行ってきました。浜野浦の棚田といえば、夕日が照らす水田の景色や「恋人の聖地」としても有名ですが、2022年12月～2023年2月には、棚田のイルミネーション企画が行われました。陽が沈み、畦にイルミネーションが灯ると、幻想的な空間が現れ、棚田の新たな魅力を感じながら、心癒されるひとときを過ごせました。



～4色には【ピンク：幸福、緑：未来、青：希望、黄：喜び】という意味が込められています～



▲ 展望所にある、ハートのイルミネーション(左)とキーホルダーなどが入ったカプセルトイ(右)

この企画は、閑散期の棚田にも訪れてほしいという思いから始まったそうです。地元の高校生の協力により、棚田が一望できる展望所もイルミネーションで彩られ、オリジナルのキーホルダーやおみくじもありました。売上金は棚田保全活動費に充てられました。

棚田をどのように守るのかは、地域によって様々な考え方があると思いますが、「棚田を守りたい」という思いを1つに、多方面からの協力を得ながら取り組めるといいですね。

江里山画廊

江里山で出会った
今月の一枚

▶ こんなところに
お地蔵さん

活動中に印象に残ったものを“江里山で出会った一枚”としてご紹介します。



【コメント】

“お滝さん”へと続く階段の右手にお地蔵さんを発見。今まで何度も通っていたのに気付いていませんでした。よく見ると、誰かのお顔に似ているかも！？